

1.オブジェクト指向とは

プログラムの設計、実装についての考え方。

互いに密接に関連するデータと手続き処理を一つのまとまりとして定義し、オブジェクト同士を組み合わせる関連性や相互作用を記述していくことでシステム全体を構築していくこと。

具体的に例えると、車の運転免許を持っていれば基本の車の操作は理解出来るが、車が動く仕組みや構造の知識を得た訳ではない。

これはどういうことかということ、車を運転するために車の構造や仕組みを理解しておく必要はないという事である。

つまり、車という『もの』と車の操作という『役割』を切り分けて考える事、これがオブジェクト指向の考え方と言える。

又、オブジェクト思考の特徴として下記の3点が挙げられる。

- ・ 継承

既存のクラスの内容を引継ぎ、新たに別のクラスを定義すること。

- ・ カプセル化

オブジェクトの安全性を高めるために、オブジェクトのメンバーを保護すること。

- ・ 多態性

同じメッセージを与えた時に、それを受け取るオブジェクトによって異なる振る舞いをする事。

2.Github flowとは

Github flowとはGithubの開発で使われるワークフローである。

下記に流れを記述する。

- 1 : Githubでリモトリポジトリを作成
- 2 : Github Desktopでクローンする
- 3 : VSCodeで修正
- 4 : ブラウザで確認
- 5 : Github Desktopでコミットする
- 6 : 3-5を繰り返す
- 7 : Github DesktopでPushする

チーム開発ではトピックブランチからメインブランチへマージする。

3.サーバーサイドエンジニア・フロントエンジニアの違い

サーバーサイドエンジニア：サーバーでプログラムの実行・管理

フロントエンジニア：ユーザーが見ている画面のデザイン

4.AWSとは

Amazon Web Servicesの略でAmazonが提供するクラウドコンピューティングサービスの事。

AWSの概要として下記が挙げられる

- ・必要な時に必要な分だけ利用することが可能
- ・世界のクラウド市場シェア率トップクラス
- ・セキュリティやパフォーマンスに強い
- ・導入率が数多

5.Dockerとは

Dockerは、インフラ関係で注目されている技術の一つで、Docker社が開発している、コンテナ型の仮想環境を作成、配布、実行するためのプラットフォームである。

Dockerを利用することで、OS内部に独立したアプリケーションの実行環境を生成する事が出来、いつでもその環境を立ち上げることが可能になる。

メリットとしては

- ・多数のOSを管理する仮想マシンとして軽量で速い。
- ・コンテナ作成に必要なリソースが少なく、導入が簡単ですぐ開始する事が出来る。
- ・開発の密度を高める事が出来、多くのサービスを実行しコストの削減が可能。

以上